

# 富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ  
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布しています。

## 聴覚障害者が楽しめる映像作りを目指し、学び、討論しました。

NPO法人全国聴覚障害者情報提供施設協議会ソフト制作担当者研修会報告

11月8日（水）～10日（金）、岡山県聴覚障害者センターで、平成29年度聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会が開催され、全国から38名集まりました。

研修では「電話リレーサービスの動向」「熊本で実施している遠隔手話通訳サービスについて」「岡山での映像作成の取組み」「『アイドラゴン4』の機能について」学びました。実技では、新しい映像編集用ソフト「エディタ8」を使っ



ての編集等と内容が深いものばかりで学ぶ時間をもっと欲しいという声があったほどでした。また映像制作関係の手話表現の話し合いもできました。

最終日は、4つのグループに分かれて、聴覚障害者向けにどんな映像作りに取り組みたいかというテーマで討論しました。聴覚障害者が楽しめるための映像作りの想いがたくさん出されてとても参考になるものばかりでした。



また、電話リレーサービスにどう関わるか、手話言語条例に関わる映像作成や地域の観光の手話ガイド映像製作などの意見もありました。

この研修で得たものをスタジオ製作作業に活かせるよう、これからも頑張っていきたいと思えます。  
(センター職員 菊池友達)

## 電話リレーサービス普及啓発のための学習会を開催します。

公益財団法人日本財団の助成を受けて、全日本ろうあ連盟は、地域の聴覚障害者、家族、会社関係、手話関係者、行政職員等を対象に、「電話リレーサービス」と、その制度化について学習会を開催しています。北信越では、北信越ブロック組織活動者研修会と合同して、富山で行います。資料の用意のため申込みが必要です。締切は1月12日。

平成30年1月21日（日）9時～12時 富山県聴覚障害者センター

講演の他、日本財団による電話リレーサービスの体験も行います。映像での説明もあり、分かりやすいです。参加費は無料。案内はセンターにあります。

## センター利用の実績 10月21日～11月20日

- 来所者 合計約711名  
聴障者約201名、健聴者約510名
- コミュニケーション支援コーディネート107件
- ライブラリー貸出 3件9本
- 相談対応6件 ●部屋貸出52件

★センター運営募金を  
お寄せ下さい★  
郵便振替口座；  
00790 - 0 - 93002  
名称；富山県聴覚障害者  
センターを支える会